

NEWS

New hospital of East, West and South medical centers

vol.62 | 健診センター



皆様一人ひとりの
大切な健康をお守りします

Kuwana City Medical Center

2018年4月桑名東・西・南医療センターが1つになり新病院が誕生しました。

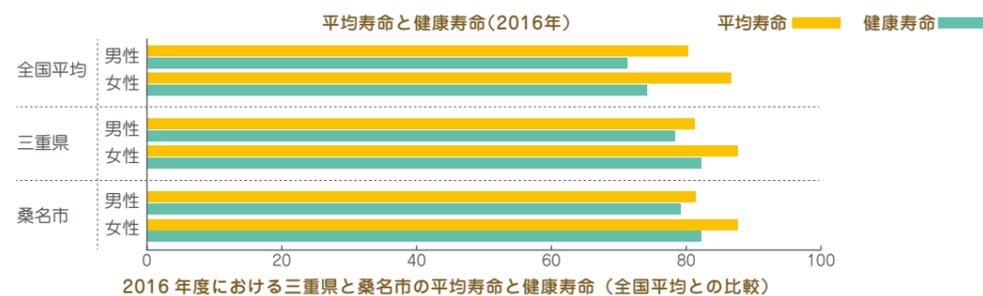
特集

健診センター

大切なのは「健康寿命」です。

平均寿命と健康寿命

日本は世界でも有数の長寿国です。それは平均寿命が長いからですが、もう一つ大切な指標に健康寿命があります。健康で誰の世話にもならず自立して生活できる期間のことですが、日本は世界のトップクラスにあります。平均寿命も健康寿命も長い、これは素晴らしいことです。さらに健康寿命が延びて両者の差が小さくなると「丈夫で長生きして天寿を全うする」という理想的な生き方になります。逆に脳卒中などで寝たきりになると、その差が大きくなり、好ましい生き方とは言えなくなります。



上図をご覧ください。三重県と桑名市における平均寿命と健康寿命を、全国平均と比較したものです。三重県および桑名市における平均寿命は、男女とも全国平均より少し長いのですが、健康寿命は、かなり長くなっています。ことに三重県女性の健康寿命は82.2歳で、全国都道府県の中で2位です(男性は31位)。桑名市もまったく同じ値ですので、桑名市にお住まいの女性は、きわめて健康で長生きされているということになります。

健康寿命を延ばすためには・・・

三重県や桑名市における良好な健康寿命、しかしそれでも若くして脳卒中や心筋梗塞、あるいは「がん」で亡くなったり闘病生活を強いられている方が少なくありません。「健康で長生きしたい」、誰もが望むことですが、それを実現するためには、次の2点に関して徹底的に健康管理をすることが大切です。

1)生活習慣病を予防すること

2)「がん」を早期に発見して治療すること

私も健診センターの役割は、まさにそこにあります。表紙の絵にもありますように、自然界は美しい花や生き物でいっぱいですが、それと同じように私たち人間の体も心も人様々です。その一人ひとり異なる健康を大切にお守りするのが、私たちの役目です。では具体的にどうすればよいか、実際に健診を担当している医師により解説致します。

生活習慣病の予防

健康寿命を短くする大きな原因の一つに、脳卒中や心筋梗塞など動脈硬化に起因する疾患があります。

また脳卒中後に発症する認知症も心身の健康を失う大きな要因となります。これらの疾患を予防するためには、高血圧、糖尿病、高脂血症、肥満などの生活習慣病やメタボリックシンドロームなどを防止しなければなりません。

家庭でもできる重要な検査



副理事長
白石泰三 医師

健診センターではいろいろな検査を行って、皆様の健康状態をチェックしています。多くの検査は病院でしかすることはできませんが、家庭で、しかもとても役立つ検査をすることができます。それは体重と血圧の測定です。この二つを適切に管理すれば、多くの生活習慣病は重症化しません。毎日決まった時間に測定し、記録をつけましょう。最近の機器はスマートフォンと連動し、簡単にグラフ化してくれる物もあります。体調変化にも早く気がつくことにつながったり、受診時にも有用な情報となります。



心臓病



循環器内科
花田正治 医師

私は循環器内科医でこれまで心臓や血管の診療を行ってきました。

2019年6月から循環器内科の診療と共に健診センターの診察に携わるようになりました。

心臓病には

- 1)狭心症や心筋梗塞
- 2)心臓弁膜症
- 3)不整脈
- 4)心不全

などがあります。症状があればすでに病院を受診されていると思いますが、症状がないか軽度の場合は健診でその可能性を指摘できることがあります。いわゆる早期発見です。

上記疾患で1)3)は心電図、2)4)は聴診や胸部X線写真によって早期発見ができることがあります。心臓病はそのまま放置すると死に至る場合もありますので、健診は心臓病の早期発見のチャンスです。

メタボリックシンドローム



メタボリックシンドロームの状態が続くと、動脈硬化が進み脳梗塞や心筋梗塞になる危険が高まります。メタボリックシンドロームの改善には、バランスの良い食事とウォーキングなどの適度な有酸素運動が大切です。ただし、生活習慣の改善は自力で行うことが難しいため、病院で栄養指導を受けたり健保組合などが提供する特定保健指導をぜひ利用してください。健診の結果、「要精密検査」の判定を受けた方は、生活習慣の改善と並行して治療が必要となる場合もありますので必ず医療機関を受診してください。

健診センター 上田稔 医師

メタボリックシンドローム の診断基準

- 内臓脂肪蓄積
- 必須項目** ウエスト周囲径 男性：85cm 以上、女性：90cm 以上
(内臓脂肪面積 100cm² 以上に相当)
- 以下のうち、2項目以上が当てはまる場合**
- 脂質異常** 中性脂肪 150mg/dl 以上かつ・または HDL コレステロール 40mg/dl 未満
 - 高血圧症** 収縮期血圧 130mmHg 以上 かつ・または 拡張期血圧 85mmHg 以上
 - 高血糖** 空腹時血糖 110 mg /dl 以上

キーワードは、ちょっと

メタボリックシンドロームのキーワードは“ちょっと”です。“ちょっと”太っているだけ、“ちょっと”血糖が高いだけと言われたけどそのままにしていた…という方が“ちょっと”足を怪我した、“ちょっと”見にくくなってきたかなと受診されます。その時には大変な状態になっている方も少なくありません。逆に“ちょっと”食事制限してみる、運動してみるで予防できる疾患です。放置せずに“ちょっと”受診してみませんか？

(内分泌・糖尿病内科医師 堀田廉広)

脂肪肝を健康診断で指摘された方へ



健診センター
矢原由佳子 医師

脂肪肝にはアルコール性と非アルコール性の2種類があり、特に後者はNASH(ナッシュ)という非アルコール性脂肪肝炎の原因となる事で注目されています。NASHの基本治療は、野菜・海藻類など食物繊維やビタミンE・Cを豊富にとり、軽く汗ばむ20分以上の運動を週3回行うなど、**肥満の解消に努める事です。**

私の健康維持に欠かせないのは歌う事。ライフワークの一つとして歌手活動を行っており、「結里花」の名で、地域のイベントや施設への慰問、コンサートなどで幅広いジャンルを歌い活躍しています。プロフェッショナルとしてのデビューは2014年の『花火』で、2019年には『四日市Love & Story』をリリース(ともにキングレコード発売)。現在は、YouTubeでの活動で好評を頂いています。一刻も早く新型コロナが落ち着きステージでお会いできる日を楽しみにしています。医師・歌手として、皆さまの健康のお役に立てますよう励んで参ります。



栄養相談



管理栄養士の皆さん

健診を受けて糖尿病や高血圧、脂質異常症の予備群と診断された方、生活習慣病の予防や健康増進目的の方、栄養や食生活について疑問がある方などに対して血液検査の結果をもとに、栄養や食生活の改善について個別に提案を行います。併せて、体水分量、筋肉量、体脂肪量、むくみを測定し、測定結果についても説明しています。

専門資格を持った管理栄養士が在籍していますので、食事についての悩み事など、気軽にご相談ください。

「がん」の早期発見と治療

「がん」は健康寿命を縮めます

「この年齢になったら「がん」にでもなってコロッと逝けたらいい」、しばしば耳にする言葉です。でもそうは簡単には逝きません。進行がんであれば再発したり転移することがあり、その痛みや恐怖と戦わねばなりません。また抗がん剤や放射線治療により生じる全身の倦怠感や食欲不振などはとても辛いものです。「がん」は著しく健康寿命を縮めるのです。



理事長
竹田寛 医師

「がん」は怖い病気でしょうか

確かに進行がんであれば怖い病気です。しかし早期がんであれば怖くありません。例えば早期胃がんでは、ほぼ100%治ります。しかも内視鏡で治療することができ、手術を受けなくても良いのです。ほかに内視鏡で治療できるがんには、食道がん、大腸がん、肺がんなどがあります。

早期がんを確実に見つけられる検査を受けましょう

したがってがん検診で大切なことは、内視鏡で治療できるような早期がんを、確実に(限りなく100%に近く)見つけることのできる検査を受けることです。80～90%見つかる検査ではいけないのです。なぜなら10～20%は見逃され、いつ自分が見逃される側に入るかわからないからです。

「がん」を早期に確実に診断できる検査方法を下表にまとめました。

- 肺がん：CT 1回/年
- 胃がん胃カメラ 1回/年
- 大腸がん：大腸ファイバー 1回/2～3年
- 乳がん：マンモグラフィ+エコー 1回/1～2年
- 子宮がん：子宮がん検診 1回/年
- 前立腺がん：血液検査(PSA) 1回/年

肺がん：

レントゲン写真に比べCTの方がはるかに優れています。

CTでは5mm程度の小さながんでも確実に見つけることができ、アメリカでは肺がん検診はすべてCTで行われています。また心臓の筋肉へ血液を送っている冠状動脈の動脈硬化を調べることで、心筋梗塞のリスクも評価できます。50才を過ぎたら年に1回、CTによる肺がん検診を、とくに喫煙者はお受けください。

胃がん、食道がん：

バリウム検査では、早期食道がんは見つかりませんし、早期胃がんの1/3は見つかりません。圧倒的に胃カメラが優れています。

大腸がん：

便の健診では7割程度しか見つけられません。2～3年に1度で結構ですので、大腸ファイバー(内視鏡)検査をお受けください。

乳がん、婦人科がん、前立腺がんにつきましては、次ページをご参照ください。

乳がん検診について



外科
伊藤みのり 医師

現在、9人に1人が乳がんになると言われていますが、乳がんは早期発見・早期治療が可能であれば比較的予後が良いと言われています。早期発見するためには、月に一度程度のセルフチェックと1～2年ごとの定期的な乳がん検診をお勧めします。

検診結果で「精密検査必要」の場合でも、実際には乳がんではない方も含まれています。そういった「不必要な精密検査」を少しでも減らすために、当院では過去の検診結果を加味して判定を行い、またマンモグラフィと乳腺エコー検査を同時に受ける併用検診をお勧めしています。

婦人科健診について

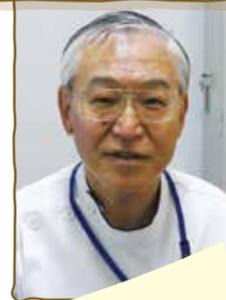


産婦人科
須藤真人 医師

一般的に「子宮がん検診」とは子宮頸部細胞診と婦人科内診を示します。子宮頸がんは1年間に約11,000人が診断されています。その内訳は20歳代後半から増加し40歳代でピークを向かえ、その後は横ばいになります。これにより子宮頸がんの診断はできますが、子宮体部や卵巣などの臓器の診断には不十分です。

そこで当センターでは基本的に子宮頸部細胞診+婦人科的内診+経膈超音波診を併用しております。経膈超音波を併用することにより子宮筋腫、子宮内膜症、子宮内膜増殖症、卵巣腫瘍など、より精度の高い診断が出来ます。また50歳前後から子宮体がんが増加(子宮がん全体の30～40%)することから、その年代の希望者には子宮内膜細胞診検査も行っています。

前立腺がん検診(PSA検査)について



泌尿器科
西井正治 医師

日本において前立腺がんは、近年、最も増加しているがんの一つとして注目されています。採血によるPSA検査で早期の前立腺がんを見つけることができるようになりました。50歳を過ぎると前立腺がん罹患率は急激に上昇するため、50歳を過ぎたら1年に1度のPSA検査が推奨されています。なお、前立腺がんの発生要因として家族歴もあげられており前立腺がんと診断されたご家族がいる場合には40歳になったらPSA検査を受けられることをお勧めいたします。

健診メニュー

● 人間ドック(半日)

31,480円(税込)昼食券付き *令和4年度より人間ドック(半日)の料金が変更となる予定です。

検査項目:問診、身体測定、聴力、視力、眼圧、眼底検査、検尿、便潜血反応(大腸がん)、血液検査、心電図、肺機能検査、胸部レントゲン写真、腹部エコー検査など。

胃がん検診:原則として胃内視鏡検査で行います。併せてピロリ菌抗体の有無も調べます。

どうしても胃内視鏡検査のできない方や、胃内視鏡検査の込み合っている場合には、胃透視検査で行うこともあります。総合診断:検査終了後、担当医から結果説明を受けることができます。

● 脳ドック

[単独受診]31,900円 [人間ドックと併用]+22,000円

検査項目:頭部 MRI・MRA、頸動脈エコー、認知機能検査、眼底検査など
脳梗塞や出血、脳腫瘍、脳動脈瘤や狭窄、認知症の診断などに有用です。

● がん検診(オプション)

【肺がんCT検診】 5,500円

検査は数分で終わります。検査後、竹田医師からの結果説明があります。

【乳がん検診】 マンモグラフィ検診 4,400円

エコー検診 4,400円

【子宮がん検診】 子宮頸部がん検診 4,400円

子宮体部がん検診 4,400円

両者併用検診(頸部がん+体部がん)・ 8,100円

●桑名市在住の20歳以上の女性であれば、市からの補助により自己負担額は、子宮頸部がん単独検診で1,500円、子宮頸部、体部併用による検診で3,000円になります。*加入保険により、自己負担額が異なります。

●マンモグラフィ乳がん検診では40歳、子宮頸部がんでは20歳になった女性に対して、無料クーポン券が発行されます。

●また桑名市在住の40歳以上の成人であれば、市からの補助により便潜血反応による大腸がん検診を自己負担額1,000円で受けられます。

【前立腺がん検診】 1,540円

● その他の検査(オプション)

【動脈硬化健診】 6,600円

検査項目:ABI(血管脈波検査)、頸動脈エコー検査

【血管年齢健診】 1,100円

検査項目:ABI(血管脈波検査)

【骨密度測定】 4,300円

【リウマチ検査】 1,500円

● その他の健診

【協会けんぽ・生活習慣病予防健診】 7,169円

【法定健診A】 9,900円

【法定健診B】 6,050円

健診の流れ



1
西棟3階に
入口があります



2
受付していただき
ソファーに掛けて
お待ちください



3
採血や
聴力・視力検査や
身体測定を
行います



健診についての
質問等ございましたら、
お気軽にお尋ねください。

〈受付時間〉
月曜日～金曜日
13:00～17:00
TEL:0594-22-2831

With you 医療人



病院に医療ソーシャルワーカー (Medical Social Worker:以下MSW) というスタッフがいることをご存知でしょうか？

MSWは患者さんやご家族を社会福祉の立場からサポートする専門職です。当院では、現在8名のMSWが働いており、全員が社会福祉士*という国家資格をもっています。今回はMSWの仕事について紹介します。

*社会福祉士とは、「社会福祉士及び介護福祉士法」に定められており「専門的知識及び技術をもって、身体上もしくは精神上の障害があること、または環境上の理由により日常生活を営むのに支障がある者の福祉に関する相談に応じ、助言、指導、福祉サービスを提供する者又は医師その他の保健医療サービスを提供する者その他の関係者との連携及び調整その他の援助を行うことを業とする者」です。

MSWってどんな人？

MSWは、病気やけがによって生じる様々な困りごとの相談を受け、解決のお手伝いをする専門職です。突然、病気になったり、けがをしたりすると、それまで直面していなかった問題が発生したり、これまでの生活が変わってしまうこともあります。MSWは患者さんやご家族と個別にお話して、困りごとの解決に向け一緒に考え、必要なサービスの情報や制度の説明を行い、関係機関と連携しながら様々な支援、調整を行っています。



MSWの役割

病院内

医師・看護師・リハビリスタッフ・薬剤師・管理栄養士など、患者さんに関わる様々なスタッフと相談しながら必要な支援を行います。定期的にカンファレンスを行ったり、委員会に参加したりしています。

在宅介護など

在宅診療を行う医師、訪問看護師、ケアマネージャー、地域包括支援センター、介護サービス事業所、地域の薬局などと連携しています。退院の時は、関係者を集めて、患者さんやご家族を交えたカンファレンスを行い、安心して在宅生活を送れるように調整することもあります。

施設入所など

他の医療機関や介護の施設、障害者施設など、患者さんの状態に合った療養場所を探して、受入の相談や調整などを行います。

制度利用

身体障害者手帳や指定難病、肝炎助成など様々な制度の利用について申請方法の説明などを行います。必要な場合は、市役所などの窓口や保健所と連携し、サービス利用のお手伝いをしています。

Medical Social Worker

相談の例

- 介護が必要になったけど、何をしたらいいのだろうか？
- 退院になったら、どうしたら良いかわからない
- 治療を受けたいけどお金が心配
- 医療・福祉の制度の手続きはどうしたらいいの？

MSW
大森

MSW
米

相談窓口はこちら



MSW
釘本

3階総合受付横です

MSW
叶田

面談室が3つあります



MSW
鈴木

MSW
毛利

MSW
久賀

桑名市社会福祉協議会との人事交流を行っています。実際に家で生活している方の支援をしてきた経験や知識は心強いです。

MSW
東田

がんの患者さんやご家族の相談は、がん相談支援センターのMSWが主に対応します。予約制になります。電話または窓口でお問い合わせください。

相談受付時間 (祝日除く)

月～金 8:30～17:00

相談は無料です

*ご予約優先です。ご希望の方は、主治医や入院病棟スタッフに伝えていただくとスムーズです。

今、そこにある“認知症”

「2025年問題」をご存知でしょうか。いわゆる「団塊世代」の方が75歳以上の後期高齢者となるその年をターニングポイントとしてさらなる超高齢化社会がはじまると指摘されています。長寿高齢化社会では、当然認知症の方も多くなります。高齢者を支える子供や労働者の割合は少なくなりますので、家族や親類だけの問題ではなく、社会全体で関わる必要があります。また、いつ自分が当事者、介護者になるかもしれない、身近なこととして、普段から家庭の中で話し合うことも大切だと思います。

当センターが開院してから「物忘れ外来」を担当しています。物忘れ外来の目的は2つあります。1つは診断です。



脳神経内科
大達清美 医師

物忘れ外来で行うこと

- ① 問診、スクリーニングテスト、内服薬の確認
- ② 血液検査
- ③ 脳MRI(あるいはCT)
- ④ 神経心理検査(言語聴覚士)
- ⑤ 脳血流シンチグラフィー(核医学検査)

まずは認知症かどうか。主に記憶力を確認します。認知症の50-60%はアルツハイマー病ですが、パーキンソニズムや幻覚を伴うレビー小体型認知症、脳血管障害に影響を受ける血管性認知症、言語機能の障害や行動異常を伴う前頭側頭型変性症といった認知症もあり、それぞれ進行や対応が異なります。当院では核医学検査が可能で、診断の補助になります。

また、脳腫瘍、正常圧水頭症、アルコール関連疾患や神経梅毒といった治療が可能な疾患が隠れていないか診断することも大切です。

もう1つは「認知症」と診断した患者さんが、できるだけその人らしく快適に暮らすために、何ができるかを考えることです。ご家族と当センターの社会福祉士、認知症専門看護師や担当のケアマネージャーで話し合うこともあります。かかりつけ医との関係も重要です。認知症は「生活病」ともいわれます。患者さん本人や周りの家族も、ストレスを溜めず無理せず長く続けられる環境が作れるようにしたいと考えています。

「物忘れ外来」の受診を希望される際は、かかりつけ医に相談してみてください。診察に時間を要しますので、紹介受診を基本としています。また、受診の際にはご家族もぜひ一緒にお越しください。ご本人を前にお話しがしづらい場合には、受診の際に受付にメモなどお渡しいただく方法もあります。例外的に運転免許更新前の認知機能検査で不合格だった場合に、公安委員会を通じて受診される方も受け付けています。



認知症ケアチーム



ラウンド風景

Pick
UP

主な取り組み

歯科口腔外科

歯科口腔外科では、交通外傷による手術や、口腔内腫瘍などの手術を中心に行っており、難治性の歯科疾患を主に診療しています。

今回は、「お口の衛生管理」について、お話ししたいと思います。



お口の衛生管理について

以前は病院の歯科口腔外科での仕事は、大部分がお口の疾患に対しての管理や手術でした。しかし近年では、お口以外のがん治療や全身麻酔での手術の際に医師と連携してお口の管理を行うことが一般的となっており、治療の一環として歯科口腔外科を受診される方が多くなっています。

それは、お口の中が不衛生になると細菌が増加し、様々な病気を起こす原因となり、治療の妨げとなるからです。全身麻酔等で口から気管に呼吸のための管を留置する時や、嚥下機能の低下によって誤嚥した場合などでは、お口の細菌が原因となって肺炎を起こすことがあります。また入院治療中で意識がはっきりしない方は、ぐらぐらと揺れている歯などを飲み込んでしま



まう方もおられます。

歯科口腔外科では専門的な口腔衛生管理を必要と思われる方に対して、主治医や看護師と一緒に口腔の衛生管理のお手伝いをさせていただいています。

一般的に歯科の病気治療は歯科医師が行いますが、口腔ケアといった予防的処置は、患者さんお一人おひとりに合ったお口の健康づくりを

サポートすることを専門的に行う歯科衛生士を中心に皆さまと関わっていきます。また、入院された際には歯科だけでなく、看護師、言語聴覚士、理学療法士など他職種の方と連携を取りながら、患者さんが早期退院できることを目標にお口の管理を行っています。

お口の衛生管理は常日頃からの継続が重要ですので、毎日の歯磨きだけではなく、かかりつけの歯医者さんでの継続管理が大切です。当科では桑名市総合医療センターで治療される際に口腔の衛生管理のお手伝いをさせていただいています。

～目指せ!美味しい病院食～

地産地消

桑名市総合医療センターにおいて、患者給食を受託している日本ゼネラルフード(株)では『患者さんに病院食を楽しんで食べていただく』ことをモットーに取り組んでいます。特に地産地消に力を入れており、桑名で生まれたDECACO(デカコ-カフェインレスコーヒー)を厨房内でドリップして提供するなど、病院と一体となって日々新しいことにチャレンジしています。



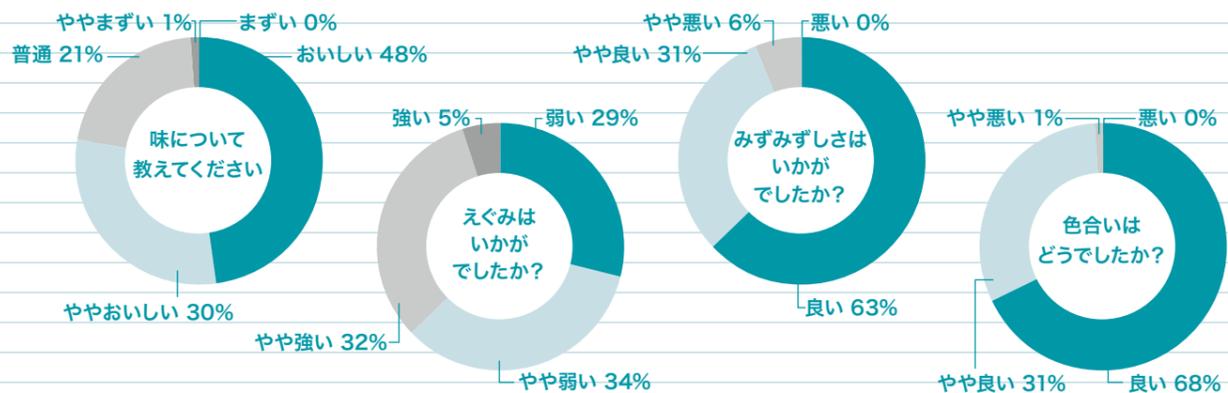
水耕栽培

長島インターファームの岩谷さんが水耕栽培で育てた、柔らかくえぐみがない新鮮な野菜を患者さんに食べていただきたいと思い、小松菜・フレアベル・水菜等を提供させていただくことにしました。今後も患者さんに一口でも多く食べていただけるような食事の提供を心がけていきます。



水耕栽培アンケート集計結果

配布枚数:140枚 うち 回収枚数:130枚



Gallery ギャラリー } 絵画等がたくさん飾られているのはご存知ですか?

院内には、寄贈いただいた絵画などがたくさん飾られています。Galleryでは、竹田理事長による作品紹介をシリーズで掲載しています。いろいろな作品がありますので、来院の際にはぜひ本物を探して、お楽しみください。



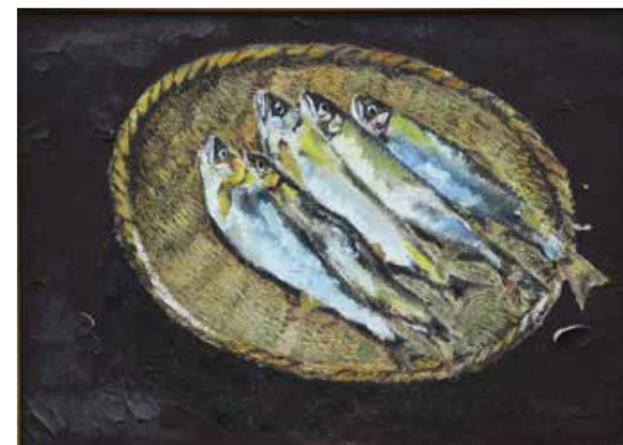
グスタフ・ボリン(Gustav Bolin) 1920年スウェーデンのストックホルム生まれ、翌年フランスへ移住してパリで画業を習得。20歳の頃、ドイツ侵攻により南仏へ移住し、セザンヌを研究しながら風景画の制作に没頭。戦後パリ画壇で活躍し、ピカソ、ジャコメッティなどと親交を結び、海外でも人気を博します。1999年フランス・アンティープで死亡。作品は、雪をいただいた山や森、村落などの冬景色を描いたものでしょうか。極端に単純化された風物は鮮やかに彩られ、そのリズムミカルな配置に童画を見るような楽しさを覚えます。

グスタフ・ボリン 風景 油彩6号
外来棟4階 廊下

中島大三(なかじま たいぞう) 1948年名古屋市生まれの洋画家。一水会会員。高野三三男に師事して画業を習得。一水会入選、山下奨励賞、一水会会員佳作賞などを受賞。1973年にフランスへ移住し現在パリ在住。ル・サロン賞入選など数々の受賞を重ね、ル・サロン会員。

竹ざるに釣りたての天然鮎が5匹、生き生きとした黒い大きな目、青白い魚体、背や尾に淡く塗られた黄が、新鮮さと清涼感を惹き立てます。夏の嬉しい自然の恵みが、漆黒の背景に浮かび上がります。

中島大三 あゆ 油彩4号
入院棟9階 廊下



キング観光さんより寄付をいただきました

6月7日、キング観光(権田清社長)より一千万円の寄付を受け、感謝状を贈呈しました。

竹田理事長は、「基金を設立し、いただいた寄付は新型コロナ終息後に、院内コンサートを開催するための費用や職員への特別報償など、療養中の皆様やそのご家族の方々に安らぎを感じていただくために活用します」と話していました。





一緒に働きませんか？ STAFF募集中

看護師・助産師・介護福祉士

正規・臨時職員

専門・認定看護師

正規職員

応募資格：各種免許を取得済みの方

試験について：**正規** 小論文、面接試験を行います。

臨時 面接試験を行います。

採用日：**正規** 試験月の翌々月1日付

臨時 応相談

看護助手

臨時職員

業務内容：入院されている患者さんのお世話や診療補助に関わる周辺業務。
ただし、業務内容については相談に応じます。

応募資格：不問

試験について：随時、面接試験を行います。

採用日：応相談

勤務時間：ご相談に応じます。土・日・祝日勤務可能な方、大歓迎です。

【お問い合わせ先】

桑名市総合医療センター 総務課

TEL:0594-22-2015

その他のメディカルスタッフも
募集しています。

詳細については
WEBをご覧ください。



駐車料金(P1・2・3・4)

外来

5時間まで **100円**

※以降30分毎200円

面会 一般

30分毎 **200円**



※なお、令和3年5月31日(月)をもちまして、末広駐車場は営業終了となりました。